



## 「情報公開文書」

課題名：：COVID-19の感染流行に伴う社会状況の変化が産褥早期のメンタルヘルスに与える影響

### 1. 研究の対象

2012年～21年に、東北大学病院周産期母子医療センターにて分娩をした全褥婦

### 2. 研究期間

2021年9月（倫理委員会承認後）～2026年3月

### 3. 研究目的

- 1) 分娩直後から産褥4週間における、「産後うつ病」の恐れがある女性の割合を、COVID-19の感染流行前（～2019年）と流行後（2020～21年度）で比較し、COVID-19による社会状況の変化の褥婦のメンタルヘルスへの影響を明らかにする。
- 2) 産褥4週間以内の「産後うつ病」の恐れに対する関連要因を検討することで、褥婦のメンタルヘルスを悪化させる因子を同定する。

### 4. 研究方法

2012年1月～2021年8月末に、通常の診療の範囲内で診療録・助産録に保存された属性、妊娠・分娩に関する情報、ソーシャルサポートに関する情報と、病棟日誌から病棟機能に関する情報を電子データとして抽出する。

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

#### (1) 妊産褥婦・新生児に関する情報

##### ①診療録

母体搬送の有無、セミオープンシステム利用の有無、MFICU入室の有無、ハイリスク妊娠管理加算、国籍、精神支援外来の受診の有無、妊娠中の妊婦健診の受診状況と未受診の場合の理由

入院中の母児接触（初回授乳状況、母児接触の有無、乳頭刺激の有無）

退院時情報（エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票、地域連絡の有無、退院時の産褥日数、小児科入院の有無と診断名・治療内容、退院時の栄養方法、母児同時退院の有無、養子縁組の有無、退院先、育児サポートの有無と内容）

児の出生～退院の情報（児の最低体重と最低体重を計測した日齢、退院時の児の体重、ABRの検査の有無・異常の有無）

電話訪問の有無と内容（産褥日数、栄養方法、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無・内容）、2週間





健診の有無と内容（産褥日数、栄養方法、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票、児体重、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無・内容）、1か月検診の受診の有無と検診内容（産褥日数、栄養方法、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票、児体重、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無・内容）

## ②助産録

患者ID、年齢、身長、非妊時体重、分娩時体重、現病歴、妊娠分娩歴、不妊治療の有無・内容、妊娠分娩合併症、現在使用中の薬剤、妊娠中の喫煙の有無・本数、妊娠中の飲酒の有無・量  
分娩週数、胎数、分娩様式、分娩所要時間、分娩時出血量、分娩時処置  
児の性別、児の体格（身長・出生時体重・頭囲・腹囲）、出生時の処置、児の転帰

## ③退院時アンケート

年代、分娩回数、今回の分娩様式、外来助産師・医師・受付の問診対応への評価と意見、母親学級と出産準備・育児クラスDVDの内容の評価、分娩時の医師・助産師の説明・対応への評価、産後の医師・助産師の育児指導・治療への評価、分娩時～産褥入院中の感想・意見

## (2)病棟機能に関する情報（病棟日誌）

その日の周産期母子医療センターの入院患者数・正常新生児数とその内訳、緊急入院件数、緊急手術件数、術後ICUからの転入件数、カンファレンス数、搬送受け入れ件数（妊婦・褥婦）、他院へ妊婦の搬送件数、病棟での処置件数と内容

## 6. 外部への試料・情報の提供

行わない

## 7. 研究組織

### 研究代表者

吉田美香子 東北大学大学院 医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野  
准教授

### 研究分担者

森紘子 東北大学病院看護部東6階病棟 助産師  
齋藤風悠子 東北大学病院看護部東6階病棟 助産師  
千葉和美 東北大学病院看護部東6階病棟 助産師  
大平貴子 東北大学病院看護部東6階病棟 助産師・師長  
齋藤昌利 東北大学大学院医学系研究科産科学・胎児病態学分野 教授  
川尻舞衣子 東北大学大学院 医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野  
助教





武石陽子 東北大学大学院 医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野  
助教  
中村康香 東北大学大学院 医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野  
准教授  
吉沢豊子 東北大学大学院 医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野  
教授

#### 研究費用

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野 運営交付金

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者 吉田美香子

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野 准教授

〒980-0802 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL 022-717-7956

